

あかちゃんとママを守る 防災ノートの使い方

講師用

表面は、妊娠・産褥期の女性に必要な防災情報となります。
他人事になりがちな災害時の対策ですが、“我が家の場合”を考え、書き込んでいくことで、参加者に防災を”自分事”として考えてもらえるような作りになっています。

防災じっくり型 表と裏の1枚で、30分の講座が目安です。

各章で独立したカード式ですので、1回ごとに該当するカードを教材として使い、講座をすることができます。必要な防災情報をコンパクトにまとめていますので、各項目に、ご自身が集めた被災体験談や防災情報で肉付けしていくことでオリジナルの講座を作ることができます。

1回完結型 1回60分の講座にまとめることもできます。

表面の情報ページには、必要最低限の情報を記載し、参加された方がご自身で自主学習できるようになっています。特に強調して伝えたい項目をピックアップし、1回の講座として講座を行うことも可能です。両親学級の一環として、防災講座を1回行う場合、教材の残りはご自宅で取り組んでもらえます。

両親学級併用型 両親学級のカリキュラムの1部にミニ防災講座を。

両親学級の5～10分間で、防災ミニ講座を行うこともできます。取り組みの1例として、表面を読み上げ、裏面を次回までの宿題として自宅で記入してもらおう形をとることで、参加者の“我が家の防災”の進捗が確認できます。両親学級で配布して頂くだけでも、防災の啓発につながりますのでぜひ活用してください。

あかちゃんと ママを守る防災ノート

監修：

春名めぐみ

東京大学大学院医学系研究科
母性看護学・助産学分野 准教授 / 保健学博士 / 助産師

吉田 穂波

国立保健医療科学院生涯健康研究部 母子保健担当主任研究官
産婦人科医、医学博士、公衆衛生修士

企画・協力：

特定非営利活動法人 MAMA-PLUG

アクティブ防災 : <http://www.active-bousai.com>

制作：

〈イラスト〉 アベナオミ (うさぎとお絵描き)

〈デザイン〉 佐藤あゆみ (アユミヨリデザイン)

この教材は、
厚生労働科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業「妊産婦・乳幼児を中心とした災害時要援護者の福祉避難所運営を含めた地域連携防災システム開発に関する研究」
分担研究「妊産婦・乳幼児のための防災教材とマニュアルの開発」の助成を受けて作成されたものです。

無断転載はご遠慮ください。